

## (公社)日本マスターズ陸上競技連合概要

西暦	元号	連合の出来事
1980	昭和55	・4月 日本中高年齢陸上競技連合発足 設立総会(大阪) 会長:織田幹雄 ・10月 第1回日本中高年齢陸上競技選手権大会開催(和歌山) ・会報No.1発刊
1981	56	・全日本講習会開催(鳴門) 講師:織田、西田、高橋、吉岡 他
1982	57	・10月 日伯親善ブラジル大会参加 ・7月 No.1日本中高年齢者連合機関紙発行
1983	58	・11月 第1回日本記録挑戦会開催(和歌山)
1984	59	・日本列島一周8000km完走祝賀会(和歌山) ・第5回記念全日本マスターズ陸上競技選手権大会開催(沖縄)
1985	60	・第1回マスターズ指導者講習会(東京) 講師:織田他陸連17名
1986	61	・3月 日米親善マスターズ陸上競技大会(ホノルル)
1987	62	・4月 第1回都道府県対抗全日本マスターズ駅伝開催(万博記念公園)
1988	63	・第1回スポレク祭(マスターズ陸上競技大会)開催(甲府)
1989	平成1 64	・10周年記念国際・全日本マスターズ陸上競技選手権大会開催、 記念式典(和歌山) 記念誌発行
1990	2	・世界ベテランズ陸上誘致訪欧団、北欧他視察 ・11月 第1回全日本マスターズ混成競技選手権大会開催(大阪)
1991	3	・宮崎国際第12回全日本マスターズ陸上競技選手権大会開催
1992	4	・(勲)日本陸上競技連盟の協力団体になる
1993	5	・第10回世界ベテランズ陸上競技選手権宮崎大会開催
1994	6	・関西国際空港開港記念ブリッジロード大会開催
1995	7	・95アジアベテランズ兼95全日本マスターズマラソン選手権大会 開催(網走)
1996	8	・96マスターズエアポートロードレース大会開催 (新南紀白浜空港)
1997	9	・全日本講習会、パネルディスカッション開催(和歌山) 講師:高橋 進、君原健二、高根沢威夫 他
1998	10	・3月 第4回世界ベテランズロード選手権大会開催 (明石海峡大橋 他) ・第10回記念アジアベテランズ陸上競技選手権大会開催 兼第19回全日本マスターズ陸上競技選手権大会開催(沖縄)
1999	11	・20周年記念国際・全日本マスターズ陸上競技選手権大会開催 (熊本) ・第1回日本マスターズクロスカントリー大会開催(広島・西城)
2000	12	・全日本講習会(静岡・磐田)
2001	13	・マスターズ日本一周健康リレー(5月1日~12月1日)47都道府県 (延べ7000人が7500キロ走破) ・第1回アジアベテランズロード大会開催(岩手・江刺)
2002	14	・PRビデオテープの作成、記録ハンドブックの作成
2003	15	・社団法人化の推進
2004	16	・25周年記念全日本マスターズ陸上競技選手権大会(鹿児島)
2005	17	・文部科学省より社団法人設立許可取得 同記念式典の開催 ・社団法人化・織田幹雄生誕100周年記念、第26回全日本大会が大阪で初のナイター併用大会として開催
2006	18	・25周年記念「生涯スポーツの祭典・歩みと夢」ビデオ作成
2007	19	・第20回記念都道府県対抗全日本マスターズ駅伝滋賀大会 ・日本財団助成事業 三代交流陸上研修会(愛知)
2008	20	・第15期役員改選
2009	21	・創立30周年記念事業(式典、表彰、記念誌、グッズ) ・第30回記念国際・全日本マスターズ陸上競技選手権大会(愛知)
2010	22	・第16期役員改選 ・第31回全日本マスターズ陸上競技選手権大会(東京国立)
2011	23	・第32回全日本マスターズ陸上競技選手権大会(和歌山) ・東京事務局移転準備開始
2012	24	・東京事務局移転開業(4月) ・公益社団法人化の推進
2013	25	・第34回全日本マスターズ陸上競技選手権大会(佐賀) ・2013国際ゴールドマスターズ京都大会(京都)
2014	26	・公益社団法人に移行(4月) ・第18回アジアマスターズ・第35回全日本マスターズ陸上競技選手権大会(岩手・北上市)

### ■法人の設立年月

社団法人 2005年(平成17年)3月8日  
公益社団法人 2014年(平成26年)4月1日

### ■所在地

東京都江東区亀戸6-58-15 富士火災城東ビル7階

### ■定款に定める目的

この法人は、日本のマスターズ陸上競技界を統括し、マスターズ陸上競技(以下「マスターズ陸上」という。)を通じて、生涯スポーツの普及・振興を図り、もって広く国民の心身の健全な発展に寄与し、楽しく豊かな人生を涵養することを目的とする。

### ■定款に定める事業

- マスターズ陸上の普及及び振興に関すること。
- マスターズ陸上競技者の心身の健康維持促進に関すること。
- マスターズ陸上の競技力の向上及び指導に関すること。
- マスターズ陸上の国際競技大会等に対する参加者の選考及び派遣に関すること。
- マスターズ陸上の調査・研究開発に関すること。
- マスターズ陸上に関する刊行物の発行に関すること。
- マスターズ陸上の国際競技大会、日本選手権及びその他の競技会の開催・後援に関すること。
- マスターズ陸上の規則の制定に関すること。
- この法人の会員登録に関すること。
- マスターズ陸上の審判員の養成及びボランティアの養成に関すること。
- マスターズ陸上の日本記録を始めとする記録の公認及び世界記録・アジア記録の申請に関すること。
- 国内の陸上競技団体との連携協力に関すること。
- 国外マスターズ陸上競技団体との連携協力に必要な事業。
- その他、この法人の目的を達するための事業。

### ■所管官庁

内閣府

### ■会員の状況

(2015年3月末日現在)

種別	会員数
普通会員	10,763人
終身会員	92人
特別賛助会員	9人
賛助会員	54人
名誉会員	2人

### ■加盟団体の状況

定款細則第2条に定める本連合の加盟団体は、下記のとおり47都道府県マスターズ陸上競技連盟。北海道を除く各ブロックの加盟団体で地域マスターズ陸上競技連盟を構成しています。

北海道・東北ブロック …北海道、青森、岩手、秋田、宮城、山形、福島  
関 東 …茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨  
北 陸 …新潟、富山、石川、福井  
東 海 …長野、静岡、愛知、岐阜、三重  
近 畿 …滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山  
中 国 …鳥取、島根、岡山、広島、山口  
四 国 …徳島、香川、愛媛、高知  
九 州 …福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄